

福祉職員キャリアパス対応生涯研修について

— キャリアパスとは？

キャリアパスとは、組織における職員のキャリアの進路・道筋を形成することです。職員が自らのキャリアを構築していくことも含みます。また、キャリアデザインは、職員が自立的に仕事の進路や道筋を描くことです。

本会では、福祉職員が共通して求められる専門性と組織性という2つの側面を、経験年数や役割に応じて段階的に学ぶ「福祉職員生涯研修」を開催してきました。平成28年度より複数年かけて、各法人・事業所のキャリアパスを支援するため、これまで開催してきた「福祉職員生涯研修」の内容をさらに充実させ、「福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程」へと段階的に移行して実施していましたが、令和元年度より完全移行しました。

— なぜキャリアパスなのか？

- 福祉職場において、職員はもっとも重要な経営資源であり、入職や離職が頻繁に行われることは、福祉サービスの質に大きな影響を与えるリスクです。
- 法人・事業所が持続・発展していくためには、採用した職員の持つ力を最も効果的に発揮させる人材のマネジメントとキャリアアップの仕組みの構築が求められています。
- キャリアパスの仕組みを構築し活用することによって、法人・事業所側が将来必要となる人材について計画的に養成することができ、職員側も自らの将来像に向けた道筋を見通しながらキャリアアップを自律的に進めることができます。

— キャリアパス対応生涯研修が目指すもの

職員それぞれが、自らのキャリアパスの段階に応じて、共通に求められる能力の向上を段階的・体系的に習得するとともに、各法人・事業所においても主体的に職員の能力や役割分担に応じたキャリアパスを構築し、これに沿った職員育成施策を確立・実施することで、質の高いサービスの提供につなげていくことを目的としています。

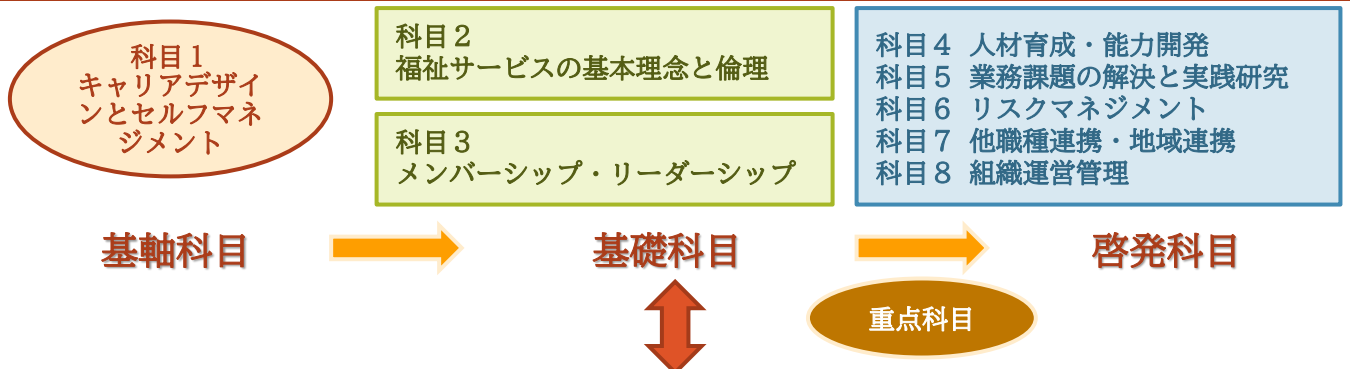
～職員個人にとっての意義～

キャリアの節目で、自分自身のこれまでに振り返りながら自己イメージを明確にし、これからの進路・道筋を描くことができる。また、自らの将来像にむけて自己の可能性を最大限に生かす努力をすることができます。

～組織にとっての意義～

職員のキャリアパスを構築し、これに沿った職員育成施策を確立・実施することで、計画的な人材マネジメントを推進することになり、人材の確保・定着・育成・モチベーションの向上等の効果を高めることができる。

— キャリアパス対応生涯研修の科目概念



職場内研修あるいは事業者団体・専門職団体等の研修課程との連携

— キャリアパス対応生涯研修 受講の流れ

本研修は、Ⅰ：自己学習、Ⅱ：面接授業（講義・演習）を組み合わせ実施されます。

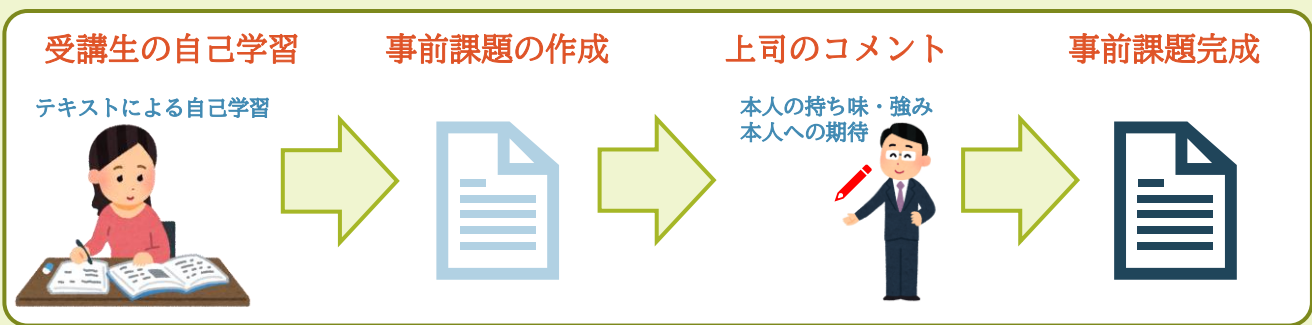
※以前に実施しておりました「生涯研修」の受講の流れとは異なりますのでご注意ください。

(1) 受講決定・テキスト送付

各コース申込後、事務局より受講決定者に「受講決定通知書」、「テキスト代請求書」を送付します。振込確認後、受講決定者には該当コースのテキストを送付します。

(2) Ⅰ：自己学習

事前学習では、該当コースのテキストを読み込んでいただきます。また、テキスト読破後、「事前学習・自己プロフィールシート」を作成し、上司にコメントをもらい完成させます。



事前課題を提出【必須】

(2) Ⅱ：面接授業（講義・演習）

| プログラム | | 研修内容 |
|-------------|---------------------------|---|
| 1 日 目 | 基軸科目の講義・演習 (テキスト第1章) | ・自己学習で作成したプロフィールシートについてグループ内で相互紹介を行います。 ・テキスト第1章の内容を確認し、キャリアデザインの目的や意義について理解を深めます。 |
| | 基礎科目の講義・演習 (テキスト第2・3章) | ・理解促進テスト（10問、正誤式）について、個人及びグループで取り組み、第2・3章の内容について理解を深めます。 |
| | 重点科目の講義・演習 | ・各階層で特に重要なテーマについて重点的に学びます。 |
| 2 日 目 | 啓発科目の講義・演習 (テキスト第4～8章) | ・テキスト第4～8章のポイント25項目について、自らの理解度を確認します。 ・さらに、上記の中から、大切だと思うものを選ぶことで、自らが目指したい職業人としての姿を描くための素材を見つけます。 |
| | 行動指針の策定 | ・自己学習および面接授業で確認した各科目のポイントをベースに、グループで各階層職員としての行動指針を作成します。 ・キャリアデザインシートを描く前に、グループメンバーと意見を交わすことで、視野を広げ新たな気づきを得ます。 |
| | キャリアデザインシート と行動計画の策定 | ・上記で作成した行動指針を踏まえ、今後は自らのキャリアデザインを描きます。 |

事前課題の事前提出
および当日の持参がないと
面接授業は受講できません。

作成したキャリアデザインシート
に上司からコメントをもらい完成

私のキャリア
デザインシート

